

## 施工方法・製品の取扱いについて

この説明書はお客様へお渡しください。

### 用語および記号の説明

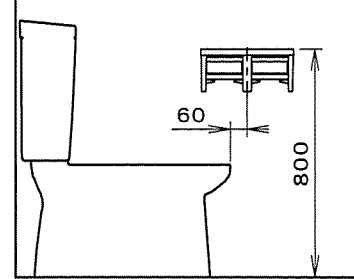
- 注意・・・「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます」
- ⚠・・・「注意下さい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
  - 🚫・・・してはいけない「禁止」内容です
  - 🚫🔪・・・「分解禁止」を示します

### ■同梱品

紙巻器本体	取付ねじ・プラグ（小袋入り）
	トラストッピンねじ φ4 L=35 4本
	プラグ 4本

### ■取付位置

下図は取付参考位置です。  
現場の状況に応じて取付位置を決めてください。



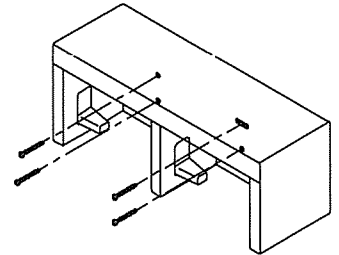
### ■施工方法

- ※取付壁は必ずフラット面を確保してください。（不陸がある場合はワッシャー等で調整してください）
- ※壁がタイルやコンクリートの場合、付属のプラグ（下穴φ8、深さ35mm）を使用して取付けしてください。

### ⚠注意

- 外れたり、ガタがないように強固に取付けてください。※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。
- 取付面が薄壁の場合は事前に厚み30mm以上の補強木を設けてください。※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。

- ①紙巻器本体が水平になるように紙巻器取付穴位置を取付け場所にけがきます。
- ②下穴（φ3）を4箇所あけます。
- ③紙巻器本体を付属の取付ねじで取付けます。



### ■製品の取扱いについて

#### ■安全上の注意

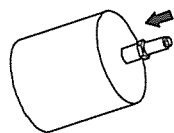
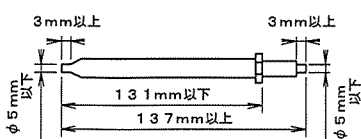
### ⚠注意

- 🚫・・・製品を分解しない ※故障の原因になります。
- 🚫・・・製品の上に乗ったり、寄りかかったりしない ※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。
- 🚫・・・5kg以上の物を置いたり乗せたりしないでください ※破損してケガをする恐れがあります。
- 🚫・・・ひじや手をつくなど、棚に体重をかけない ※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。
- 🚫・・・温風機、ドライヤーなどで熱を直接あてない ※変質、変形し割れたり折れやすくなり、ケガをする恐れがあります。

### ■芯無しペーパーの使用方法

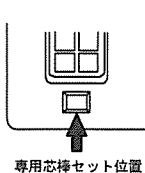
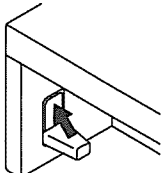
市販の芯無しペーパー用芯棒を使用することが出来ます。

- 伸縮寸法 最小130mm以下～最大137mm以上
- 端部形状 φ5mm以下の直線部が両端に各3mm以上



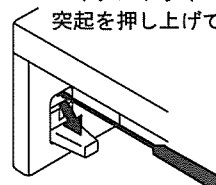
ペーパーに芯棒を入れて紙巻器にセットします。

- 芯無しペーパーを使用する場合はアームを指で押し込んでください。



専用芯棒セット位置

- アームを復帰する場合はマイナスドライバーで突起を押し上げてアームを引出してください。



### ■お手入れ

水またはぬるま湯に浸した布をかたく絞ってから拭いてください。いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと水ぶきをした後、乾いた布で水分をふき取ってください。
- 製品の表面を傷つける以下のものは使用しないでください。
  - ・クレンザー、磨き粉等の粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
  - ・ナイロンたわし、ブラシ等
  - ・シンナー、ベンジン等の溶剤